

第6次総合計画資料編にかかる指標一覧

3つの指標・5つの柱 (分野別目標)	施策		小施策		小施策を代表する指標					出典	指標の説明	
	No.	名称	No.	名称	指標名	単位	基準値 (R4年度)	中間目標 (R9年度)	目標値 (R13年度)			指標の 方向性
都市 像 の け の 指 た 実 現 に 3					子どもの幸せを測る指標 「生活が楽しい」と思う子どもの割合	%	88.7 (R5)	92.0	95.0	↗	全国学力・学習状況調査	「よくある」・「ときどきある」の回答数÷回答数全体 全国学力・学習状況調査は、 小学6年生と中学3年生が対象
					市民の幸せを測る指標 市民の幸福度（10点満点）	点	7.0	7.5	8.0	↗	市民実感調査	0点「とても不幸」～10点「とても幸せ」の回答における平均値
					川西市の心地よさを測る指標 「住み続けたい」と思う市民の割合	%	74.5	77.0	80.0	↗	市民実感調査	「思う」・「少し思う」の回答数÷回答数全体

3つの指標・5つの柱 (分野別目標)	施策		小施策		小施策を代表する指標					出典	指標の説明			
	No.	名称	No.	名称	指標名	単位	基準値 (R4年度)	中間目標 (R9年度)	目標値 (R13年度)			指標の 方向性		
人が豊かに育つ川西の実現	1	子ども・若者	1	妊娠・出産・乳幼児支援	妊娠から出産及び産後の保健・医療サービスについて満足している親の割合	%	86.1	88.1	90.0	↗	乳幼児健康診査時のアンケート調査	対象者：家族に乳幼児健康診査（4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児）を調査期間中に受診する子どもがいる市民		
					育児について相談相手のいる親の割合	%	92.3	96.2	100.0	↗	乳幼児健康診査時のアンケート調査	対象者：家族に乳幼児健康診査（4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児）を調査期間中に受診する子どもがいる市民		
			2	子育て環境整備	「子育てがしやすいまちだ」と思う市民の割合	%	49.1	64.5	80.0	↗	市民実感調査	「子育てがしやすいまちだ」・「どちらかといえば、子育てがしやすいまちだ」の回答数÷回答数全体 対象者：家族に中学生以下の子どもがいる市民		
					待機児童	人	【国基準】 0 【入所保留児に対する定員不足数】(R5) 76	【国基準】 0 【入所保留児に対する定員不足数】 0	【国基準】 0 【入所保留児に対する定員不足数】 0	→	市集計	各年度4月1日現在の待機児童（国基準） 国基準外の待機児童（入所保留児）－市内施設受入可能定員数		
			3	教育保育	不登校児童・生徒のうち学校等の学習や生活に関する支援ができていない児童・生徒の割合	%	35.0	60.0	100.0	↗	長期欠席報告	不登校児童・生徒のうち、校内サポートルーム、セオリア、民間フリースクール、自宅でのオンライン学習等を利用している児童・生徒数÷不登校児童・生徒数		
					「学ぶこと（わからないことを調べたり、考えを発表したりすること）が楽しい」と思う児童・生徒の割合	%	75.0	80.0	85.0	↗	全国学力・学習状況調査	肯定群を選んだ児童数÷回答児童数、肯定群を選んだ生徒数÷回答生徒 全国学力・学習状況調査は、小学6年生と中学3年生が対象		
			4	若者支援	充実感を持って生きている若者の割合	%	65.8	72.9	80.0	↗	市民実感調査	「充実している」・「どちらかといえば、充実している」の回答数÷回答数全体 29歳までの市民が対象		
			2	人権・ジェンダー平等・多文化共生	5	人権・ジェンダー平等・多文化共生	人権侵害を体験したときに、誰かに相談した市民の割合	%	調整中 令和5年度から調査する指標 R5年12月決定			↗	市民実感調査	「人権侵害を体験したときに誰かに相談した」の回答数÷回答数全体
							夫は外で仕事をし、妻は家事・育児など家庭を守るのがよいという考えに同感しない市民の割合	%	73.4	調整中 R5年10月決定	調整中 R5年10月決定	↗	男女共同参画に関する市民意識調査	「夫は外で仕事をし、妻は家事・育児など家庭を守るのがよいという考えに同感しない」の回答数÷回答数全体
			3	生涯学習	6	社会教育	過去1年間に学びに取り組んだ市民の割合	%	36.7	40.0	45.0	↗	市民実感調査	「継続して取り組んだ」・「ときどき取り組んだ」の回答数÷回答数全体
	社会教育施設の利用者数	人					491,981	508,500	520,700	↗	市集計	中央図書館、公民館各館、文化財資料館、郷土館、歴史民俗資料館の利用者数の合計		
	7	芸術文化・スポーツ			過去1年間に継続して芸術・文化活動をした市民の割合	%	調整中 令和5年度から調査する指標 R5年12月決定			↗	市民実感調査	「継続して芸術・文化活動をした」の回答数÷回答数全体		
					芸術・文化施設利用者数	人	185,453	193,000	200,000	↗	市集計	みつなかホール・キセラ川西プラザの年間利用者数		
					過去1年間に継続してスポーツをした市民の割合	%	21.3	23.0	25.0	↗	市民実感調査	「継続してスポーツをした」の回答数÷回答数全体		
					社会体育施設利用者数	人	426,323	442,000	460,000	↗	市集計	総合体育館・温水プール・東久代運動公園・弓道場・市民体育館・市民運動場の年間利用者数		

3つの指標・5つの柱 (分野別目標)	施策		小施策		小施策を代表する指標					出典	指標の説明		
	No.	名称	No.	名称	指標名	単位	基準値 (R4年度)	中間目標 (R9年度)	目標値 (R13年度)			指標の 方向性	
にぎわいが生まれる川西の実現	4	歴史・観光	8	歴史・観光	川西の歴史・文化財に興味がある市民の割合	%	54.0	57.0	60.0	↗	市民実感調査	「ある」「どちらかといえば、ある」の回答数÷回答数全体	
					観光客入込数	千人	1,319	1,385	1,450	↗	市集計	県入込客数調査ー(対象外施設)+(文化施設、キセラ川西せせらぎ公園、黒川里山センター) 【対象外施設】 能勢妙見山(ケーブル利用者) 妙見山バーベキューテラス 黒川ダリヤ園 ※令和6年度以降の指標を算出するために、令和5年度7月時点で、上記3施設は廃止が予定されているため計上せず。	
	5	地域産業	9	商工振興	市内総生産額	百万円	316,397	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中	兵庫県市町民経済計算(市町内GDP速報値)	
					中心市街地の歩行者・自転車通行量(休日)	人	39,771	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中	川西能勢口駅周辺歩行者通行量調査	休日一日の中心市街地4地点の歩行者・自転車通行量
			10	農業	農業産出額(推計)	百万円	440 (R3)	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中	農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果	
			11	雇用就労・働く場の創出	川西しごと・サポートセンターの就職件数	件	577	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中	市集計	事業所へ紹介した人が採用された件数
	市民の就業率	%			46.9 (R2)	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中 R6年1月決定	調整中	国勢調査	就業者数÷15歳以上の人口		

3つの指標・5つの柱 (分野別目標)	施策		小施策		小施策を代表する指標				出典	指標の説明		
	No.	名称	No.	名称	指標名	単位	基準値 (R4年度)	中間目標 (R9年度)			目標値 (R13年度)	指標の 方向性
安全安心を備えた川西の実現	6	防災・生活安全	12	地域防災	地域における訓練や防災講座への参加者数	人	4,250	10,000	13,000	↗	防災訓練・講座実施状況	
					地区防災計画が完成している地域の数	地域	2	5	7	↗	地域防災計画	自主防災組織は市内全域で14地域
			13	消防・救急	入電から火災現場までの平均到着所要時間	分	8.7	7.9	6.4	↘	市集計	先着消防隊が現場到着までに要した時間
					入電から救急現場までの平均到着所要時間	分	8.3	7.7	7.2	↘	市集計	救急隊が現場到着までに要した時間
					救命講習や防火教室などへの参加者数	人	3,455	4,500	5,000	↗	市集計	救命講習や防火教室などの参加者数
			14	消費生活・防犯	犯罪発生件数	件	617	500	400	↘	市区町別刑法犯認知状況	兵庫県警察本部発表の「市区町別刑法犯認知状況」の川西市における刑法犯総数(暦年)。第5次では「川西警察署管内の犯罪発生件数(暦年)」で猪名川町が含まれている。ただし、統計要覧では「川西警察管内」の数値になっている。
					「消費者トラブルにあわない心構えができていく」と思う市民の割合	%	87.3	89.0	91.0	↗	市民実感調査	「ある」・「どちらかといえば、ある」の回答数÷回答数全体
			7	健康・医療体制	15	健康増進	健康づくりに意識的に取り組んでいる市民の割合	%	72.6	76.3	80.0	↗
	「食事をすることが楽しい」と思う市民の割合	%					59.9	65.0	70.0	↗	市民実感調査	「楽しい」の回答数÷回答数全体
	16	地域医療			市内の医療環境に満足している市民の割合	%	54.9	60.0	65.0	↗	市民実感調査	「満足している」・「やや満足している」の回答数÷回答数全体
	8	福祉	17	地域福祉	自治会やコミュニティ、ボランティアやNPOなどの地域づくり活動によって、お互いに支え合っていると感じている人の割合	%	40.5	43.0	45.0	↗	市民実感調査	「感じる」・「どちらかといえば、感じる」の回答数÷回答数全体
					福祉ボランティア数	人	1,863	調整中 R5年12月決定	調整中 R5年12月決定	↗	市集計	地区福祉委員会「訪問型助けあい活動」ボランティア登録者数+ボランティア活動センター登録者数
			18	障害福祉	障がい者の雇用・就労者数	人	1,578	1,900	2,200	↗	市集計	生産年齢の障がい者手帳所持者に対する障がい者就労者数 生産年齢：15歳から64歳まで
					「オーダーメイド支援プラン」作成人数	人	0	1,000	2,000	↗	市集計	障害福祉サービス利用者数 ※障害福祉サービス利用者数には、サービス利用者のほか支援プラン作成希望者が含まれている。 オーダーメイド支援プラン： 親亡き後も障がいのある人が地域で安心して暮らせるよう、一人ひとりに寄り添った中長期的な支援プラン。 作成したプランは家族・事業所・市で共有し、継続した支援を行いながら適宜更新していくもの。
			19	高齢者福祉	高齢者に占める要介護(要支援)認定者数の割合	%	21.0%	23.1% (23.9%)	24.4% (25.9%)	↗	市集計	第1号の要介護(要支援)認定者数÷第1号被保険者数 ※()内の認定率は自然体推計。介護予防を推進することで認定率の上昇幅を抑えるよう指標を設定。
					認知症サポーターの人数	人	27,876	37,900	45,900	↗	市集計	認知症サポーター養成講座の受講者数

3つの指標・5つの柱 (分野別目標)	施策		小施策		小施策を代表する指標				出典	指標の説明		
	No.	名称	No.	名称	指標名	単位	基準値 (R4年度)	中間目標 (R9年度)			目標値 (R13年度)	指標の 方向性
快適な環境で暮らせる川西の実現	9	都市基盤	20	都市整備	都市基盤が整っていると感じる市民の割合	%	調整中 令和5年度から調査する指標 R5年12月決定			↗	市民実感調査	「整っている」・「どちらかといえば、整っている」の回答数÷回答数全体
			21	住宅	ニュータウンにおけるファミリー層の社会増減数（転入数と転出数の差）	人	74	75	75	→	市集計	ニュータウンにおけるファミリー層の転入数－転出数 ※ニュータウンに含まれる地域：多田グリーンハイツ、大和団地、清和台、鶯谷、萩原台、湯山台、鶯が丘、日生ニュータウン、鷹尾山けやき阪、南野坂
					「住環境（自宅や周辺環境）が快適だ」と感じる市民の割合	%	調整中 令和5年度から調査する指標 R5年12月決定			→	市民実感調査	「快適だ」・「どちらかといえば、快適だ」の回答数÷回答数全体
			22	道路	「生活道路が安心して通行できる」と思う市民の割合	%	62.1	66.0	70.0	↗	市民実感調査	「安心して通行できる」・「どちらかといえば、安心して通行できる」の回答数÷回答数全体 ※生活道路とは日常的に利用されている道路で、車よりも自転車や歩行者の通行が多い道路を想定
					市内交通事故(人身)発生件数	件	563	519	475	↘	兵庫県提供	
			23	公共交通	自家用車よりも公共交通を利用することが多い市民の割合	%	45.1	52.5	60.0	↗	市民実感調査	「公共交通機関を利用することの方が多し」・「どちらかといえば、公共交通機関を利用することの方が多し」の回答数÷回答数全体
					能勢電鉄・阪急バスの一泊あたり乗降客数	人/日	【能勢電鉄】 87,950 【阪急バス】 31,112	調整中 R5年11月決定	調整中 R5年11月決定		交通事業者提供	
			24	公園	公園を満足して利用している市民の割合	%	15.2	20.0	22.0	↗	市民実感調査	「満足して利用している」の回答数÷回答数全体
					市内公園での使用許可件数	件	615	676	738	↗	市集計	市内公園での使用許可件数
			25	上下水道	配水池耐震化率	%	75.3	75.4	84.2	↗	市集計	耐震配水池容量÷計画配水池容量
	経常収支比率（水道会計）	%			106.7	106.7	106.7	→	市集計	経常収益÷経常費用×100		
	10	環境	26	生活衛生	市民一人一日当たりのごみ排出量	g	822.2	未定 R5年11月決定	755.0	↘	市集計	基本計画基準年度の令和3年度実績値(846g)から目標年度における具体的施策による削減量(76g)と現状推移減少(15g)から目標値(755g)を算出 【参考】R4年度県平均〇〇〇g（公表され次第追記）
			27	環境保全	温室効果ガス排出量の削減率H25年度(2013年度)比	%	31.0	43.0	50.0	↗	自治体排出量カルテ（環境省）	H25年度(2013年度)比
					「緑が豊かなまちだ」と思う市民の割合	%	85.9	87.0	88.0	↗	市民実感調査	「緑が豊かなまちだ」・「どちらかといえば、緑が豊かなまちだ」の回答数÷回答数全体

3つの指標・5つの柱 (分野別目標)	施策		小施策		小施策を代表する指標				出典	指標の説明		
	No.	名称	No.	名称	指標名	単位	基準値 (R4年度)	中間目標 (R9年度)			目標値 (R13年度)	指標の 方向性
変革の歩みを止めない川西の実現	11	参画・協働	28	参画・協働	自治会やコミュニティ、地域でのボランティアの活動に参加している市民の割合	%	調整中 令和5年度から調査する指標 R5年12月決定			↗	市民実感調査	過去1年間に参加したことがある活動の団体等で、自治会、コミュニティ、ボランティア（学校や福祉関係など地域内で行うもの）を選んだ回答数÷回答数全体 ※参加には、役員や運営に関わるだけでなく、行事等の会場へ行くなどの参加も含む
					NPOなどの非営利活動やボランティアグループでの活動に参加している市民の割合	%	調整中 令和5年度から調査する指標 R5年12月決定			↗	市民実感調査	過去1年間に参加したことがある活動の団体等で、ボランティア（地域にかかわらず技能や特技を活かして行うもの。ボランティアグループで行うもの。）NPO、個人で実施を選んだ回答数÷回答数全体 ※参加には、役員や運営に関わるだけでなく、行事等の会場へ行くなどの参加も含む
					参画の取組みをおこなったことがある市民の割合	%	調整中 令和5年度から調査する指標 R5年12月決定			↗	市民実感調査	これまでに行ったことがある市の取組みで、パブリックコメントを提出する、アンケートに答える、「市長への提案」を行う、タウンミーティングに参加する、ワークショップに参加する、審議会委員等の募集に応募する、説明会・検討会に参加するを選んだ回答数÷全回答数
	12	行政経営	29	行政経営	経常収支比率	%	98.5	97.0	95.0	↘	市集計	経常経費充当一般財源÷経常一般財源総額×100
					総合計画達成率	%	-	50.0	100.0	↗	市集計	目標を達成した施策評価指標数÷全施策評価指標数
			30	職員育成	働きがい（5点満点）	点	3.2	3.4	3.5	↗	市集計	ストレスチェック（市実施）の回答数値の合計数÷回答者数
			31	ICT推進	行政手続きのオンライン化	%	75.0	80.0	100.0	↗	市集計	R4年度オンライン化された37手続き÷地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき59手続きのうち本市に係る49手続き
					ICTを活用した申請件数	件	37,244	70,000	100,000	↗	市集計	電子申請システムによる申請件数+コンビニ交付件数
	32	広報広聴・魅力発信	必要な市の情報が入手できると感じている市民の割合	%	58.6	62.5	66.0	↗	市民実感調査	「入手できる」・「どちらかといえば、入手できる」の回答数÷回答数全体		
			市公式SNS登録者数	人	19,191（令和5年3月2日時点）	45,000	70,000	↗	市集計	市公式SNS（LINE・X・Facebook・Instagram等）の登録を行っている人数		